

福山市市制施行 110 周年記念事業

第 73 回 2026 年（令和 8 年）

福山市美術展覧会

前期日程：6月17日(水)～6月21日(日)

会場・種目：ふくやま美術館 9：30～17：00

洋画・彫刻・書（漢字）・写真

ふくやま書道美術館 9：30～17：00

書（漢字・仮名・前衛）の招待作家

後期日程：6月24日(水)～6月28日(日)

会場・種目：ふくやま美術館 9：30～17：00

日本画・書（仮名・前衛）・

美術工芸・デザイン

ふくやま書道美術館 9：30～17：00

書（漢字・仮名・前衛）の招待作家

※ ふくやま書道美術館では、書（漢字・仮名・前衛）の招待作家の作品を前期・後期に分けて展示します。

主催：福山市文化振興課

(公財)ふくやま芸術文化財団ふくやま美術館・ふくやま書道美術館

後援：福山文化連盟

目 録

凡 例

「代表」… 代表委員(審査員)作品
 「審査」… 審査員作品
 「招待」… 招待作家作品
 「特別」… 福山市長作品

「優秀」… 優秀賞作品
 「美奨」… ふくやま美術館奨励賞作品
 「書奨」… ふくやま書道美術館奨励賞作品
 「奨励」… 奨励賞作品
 「努力」… 努力賞作品

前 期 展 示 作 品

ふくやま美術館

◆ 洋 画

受付番号	名	前	題	名
招待 2	藤 田	伸 一	ル ー レ ッ ト	
招待 3	古 川	一 雄	版 画【1970年回想Ⅲ】	
招待 4	村 上	幸 子	五 月 の 庭	
招待 5	和 田	貢 ば	ら 園	
代表 6	小 林	福 恵	気 の 領 域	
審査 7	ト 部	俊 孝	な か よ し	
代表 8	長 谷 川	雅 敏	崖 の 街	
招待 9	高 地	秀 明	星 夜 の 物 語	
審査 10	和 田	道 雄	t u l i p 2026-03	
審査 11	浜 本	千 尋	心 の 痕 跡	
招待 12	田 辺	康 二	潮 音	
招待 13	舩 石	守 郎	モーツァルト「交響曲第40番 ト短調/第一楽章」より	
招待 14	桑 原	捷 彦	涸 沢 遠 望	
招待 15	渡 辺	眞 造	行 楽 日 よ り	
招待 16	掛 谷	公 子	ひ と 休 み	
招待 17	篠 原	慎 二	B a b y A O	
招待 18	かとう	ゆみこ	B L U E D O O R	
招待 19	池 田	登 志 太	静 物	
招待 20	木 村	照 恵	花	
招待 21	佐々木	博	福 山 城 と 美 術 館	
招待 22	高 田	恵 子	モ ン ゴ ル に て	
招待 23	田 辺	治 通	1 3 8 億 Ⅲ	
招待 24	吹 抜	伸 洋	羅 生 門 (北 広 島 神 楽)	
招待 25	尾 熊	厚 子	土 隅 形 象	
招待 26	檀 上	浩 二	朴 ・ 真 民	
招待 27	岩 瀬	晶 子	無 言	
招待 28	渋 谷	清	「C r o s s s」	
招待 29	橋 野	仁 史	b l o s s o m e 一 花 車 , 薔 薇	
* * *				
努力 1	能 宗	智 恵 子	に わ と り	
2	寺 地	陽 一	平 和 が 霞 む こ の 頃	
3	欽 田	泰 弘	満 月 の 夜 に	
4	中 山	秀 子	窓 辺 の ば ら	
5	高 下	和 枝	出 雲 大 社 素 鷲 の 社	
美奨 6	瀬 尾	玲 子	顔 を 上 げ る	

奨励

奨励

奨励

努力

努力

優秀

7	松 岡	久 恵	希 青 の 静 望
8	藤 井	あつこ	麦 へ の 想 い 2 6 - I
9	石 岡	洋 三	ふ る り
10	田 村	千 春	術 後 5 日 目
11	西 谷	浩 二	大 ム ロ の 木 (金 江)
12	山 本	茂	巨 樹
13	陶 山	悦 恵	りん ご が 実 る 頃
14	諏 澤	雅 恵	巢 立 ち
15	伊 達	和 子	奏
16	渡 邊	登 美 子	人 形 道 祖 神
17	菊 池	等	爛 漫
18	成 田	容 子	故 郷 尾 道
19	岡 田	福 美	白 滝 山 に て P . 2
21	武 藤	弘	醍 醐 桜
22	大 原	頼 史	凜 と し て
24	加 納	玲 子	北 国 の 空 と 海 の よ う に 青 く (2)
25	藤 岡	英 昭	雨
26	後 藤	美 智 子	棚 没
28	吉 柳	洋 子	日
29	中 塚	照 治	水 牛 と お じ さ ん
30	河 相	美 枝 子	エデン〜この愛は胸の中で罪に 変わる 生まれ変わっても 抱きしめられたまま
33	ユ	ア	倉 敷
34	佐 藤	健 次	ク ス ノ キ の 、 下 あ な
35	高 松	賢 二	稲 田 御 坊
36	久 保	節 子	L I F E Ⅲ
37	徐	涛	線 路 (三 原 駅 構 内)
38	時 田	満	大 八 車 の ある 風 景
39	清 水	智 加 子	古 都
40	畠 山	靖 弘	大 原 三 千 院
41	小 林	希 幹	朝 の 造 船 所
43	藤 井	正 孝	生 生 流 転
44	濱 場	和 子	朝 日 の 光 芒
45	藏 本	美 恵	運 河 と ゴ ン ド ラ
46	近 藤	庄 平	高 山 寺
48	国 近	睦 子	灯 る 頃
49	谷 前	佳 香	R o s e G a t e 2026
50	伊 藤	寛 治	クレーンのある風景
51	神 原	和 正	立 夏
53	大 場	直 之	熊 野 古 道
54	市 川	晴 子	木 洩 れ 日
55	中 西	恵 子	赤 岳
56	真 安	幸 光	溪 谷 の よ ど み
57	藤 本	悌 司	

58	小田正彦	朝(グランド・キャニオン)	焼	け
59	小林潤子	面河	溪	
60	石井浩司	休航	の	刻
62	高橋賢治	春日	池	
63	千葉多恵子	芦田川・秋風吹く		
64	館原智恵美	百歳の手仕事		
65	平明子	21世紀来迎図Ⅱ		
66	広江郁子	母と子		
努力	67 園尾秀美	白樺の森		
68	館上恵子	安寧……今日の始まり		
69	後藤道恵	白いバラ		
70	山本孝子	お散歩いくよ		
71	菅波由美子	秋晴		
努力	73 植村亮司	交差点		
74	池田隆司	半世紀前の旧軀中学校 の見える風景		
77	小野久恵	浮玉と珈琲		
努力	78 原田栄子	静物		
79	澤田良子	おとうさんと一緒		
81	中務保鞏	スタジオの片隅で		
82	寺岡玲子	リラックス		
83	岡本光郎	廃屋		
84	原田能成	山道		
85	中村龍之	親父の船		
86	村尾恕経	花輪		
87	重政信明	これから		
88	猪原祥行	My Peace		
89	石本壽枝	嘆きのプラタナス		
90	小野上雅彦	Shadow		
91	立石貴美枝	急流		
92	中嶋令子	樹齢90年白木蓮		
93	永田太一	城崎温泉		
94	徳重直美	造船所		
95	西原英子	静物		
96	小川一男	航海を終えて		
97	渡辺公明	小沼の物語		
99	岡田眞利子	トランペットの女性		
100	平普美子	ばらのトリオ		
101	中務清子	ピース!		
102	上野年一	古代文花瓶		
奨励	103 安部洋子	残夢		
104	入隅つな	サイロと巨きなサカナの 有る暮らし		
105	豊田愉佳子	睡蓮の池		
106	西谷宗幸	紅葉の回廊		
努力	107 藤岡淳二	初夏の頃		
108	徳毛利子	秋の実り		
1001	藤井敏夫	アイビスクエア		
1003	森繁紘輝	倉敷観光		
1004	高田明寛	静物		
1005	和田康秀	冬の白川郷		

1006	田辺美恵子	右見て左見て右見て……
1007	松岡武治	南瓜(5)
1008	千葉良三	厳島参詣
1009	田木正	室戸の春
1010	磯兼憲昭	花明かり
1011	川崎松生	カルペ・ディエム
1012	阿部昇	栗林公園の石橋
1013	河島敏雄	清流の音
1014	中根薦雄	爽涼白糸の滝
1015	菅田重美	コロッセオ遺跡
1016	吉見裕之	秋の入口にようこそ
1017	松尾勝徳	埴輪(太刀を持つ巫女)
1018	甲斐ゆり子	なまこ壁の土蔵
1019	吉田和雄	吉備津神社の大祭
1020	小川浩代	紅葉の神社
1021	松本光雅	八朔
1022	室元拓也	十九島
1023	永川豊	飛躍
1026	竹迫徳久	無題
1027	杉原遼次	境界のない影
1029	井上聖文	ガザ地区 瓦礫に座る老人
1030	楠葉亜樹	ダイヤモンドダスト

◆ 彫 刻

受付番号	名 前	題 名
審査 1	澤山未央子	C a t c h a s h o o t i n g s t a r !
代表 2	重政信明	遙
招待 3	森近伸男	十一面観世音
招待 4	恵木和志	海
招待 5	小野青次	ポーズ
*	*	*
1	原田江里子	泣き虫アイキの一日
努力 2	眞田宸宙	学び
美奨 3	今川百恵	爽(そう)
努力 4	田木正	静寂を聴く
努力 5	妹尾泰英	黙視
優秀 6	徳重直美	生きていく
7	大石重昭	安らぐ
9	藤井素子	猫七態

◆ 書・漢字

受付番号	名	前	題	名
審査	1	金川	洋臣	夏の風情
審査	9	鐘尾	翠鈴	幽
代表	11	小林	萬鯉	美しい花
特別		枝広	直幹	上璃嶺輝
*		*		*
書奨	1	高橋	眞樹	鏡湖の一隅
	2	小川	弥織	露
	3	鐘尾	典充	秋
	4	清水	彩花	露の玉
	5	鈴木	彩子	夕月夜
	6	土井	弘風	月
	7	原田	梅嘉	離れ小島
	10	三好	恵子	楽浪
	11	和田	典子	幾
	12	藤田	尚風	ちはやぶる
努力	13	宮本	真佑美	竜の馬
	14	佐野	胡桃	蘆花
	15	森光	佐和	緑雲
	16	山田	雨龍	流螢自ずから来去す
	17	藤原	洋平	劉球の詩
	18	藤原	恵美佳	徐青藤の詩
	19	堀江	美智恵	北風頑雲
	21	山下	真智子	李夢陽の詩
	22	西迫	麗花	雲開いて山の高さを見る
	23	下田	暁風	李白の詩
努力	24	開原	ひろこ	白居易の詩
	25	川上	正喜	黔陽
	26	岩崎	婉水	松林
	27	大村	朗子	紅葉
	29	北村	幸三	廣中主印吏・・・
	30	小林	茜秀	春山夜月
	31	佐藤	和子	送韓司直
	32	寺田	淳風	良寛詩
	33	中川	泰佑	幸蜀西至劍門
	34	中島	彩紅	天地有情
奨励	35	中水	蕙葉	賞讃
	36	原	黄馨	十八史略・夏
	37	林	澄泉	馬上哀吟 児玉花外
	38	福井	清苑	廣瀬川
	39	藤井	玉暎	北海（石川道雄）
	40	藤井	凜紅	ゴンドラの唄
	41	藤原	葵香	赤とんぼ
	42	増成	久仁子	高嶺の花
	43	三宅	秀紅	唄を忘れた金糸雀は 晩翠詩
	44	宮田	翠祐	良寛詩
奨励	45	村田	肇子	塔影（さくら）
	46	山田	凌泉	馬前の夢（土井晩翠詩）
	48	上本	菜月	晩翠詩
	49	梶原	咲菜	夜泊淮陰（項斯）

50	竹尾	こむぎ	晩	翠	詩
51	穂垣	娃桜	友		よ
52	岡田	莉奈	九	天風雨	来たり
53	岡田	芽久	李	傑	の詩
57	新井	素峰	天地有情の「光」より		
58	上野	青海	宣州使院別	韋應物	
59	中原	榮子	美しい花		
60	藤井	一敦	野田洋次郎の詞		
61	井上	清芳	汝墳の別業	祖詠の詩	
62	中原	曳慧	新秋	寄楽	天
64	小島	紅華	夜泊	淮陰	
65	濱田	篁久	古		駅
67	川原	菜々子	二	千	円
68	中津	友里菜	昼		寝
69	小田	和子	福	山	市民の歌
70	川原	幸子	ばらで繋る	福山	
71	大村	美佳	惆悵	の	感
72	大村	加代	『高僧和讃』より		
73	永岡	里彩	洞天の真侶		
75	森上	緑	新涼酒と宜し		
76	立神	美千代	雲雀に助けられて		

◆ 写真

受付番号	名	前	題	名
招待	1	青景	治憲	盗
招待	2	住吉	久由	稚
招待	3	畑恵	三	出番
審査	5	藤川	克則	刻を紡ぐ
招待	6	鳥越	修	朝の目覚め
審査	7	山上	千絵	群れ
代表	8	三谷	豊	出番
招待	11	片岡	澄子	雨あがり
招待	12	山上	伸夫	見つかった
招待	13	岩室	節子	endless love
招待	15	山口	輝久	竹
招待	16	島田	克	晩秋の詩
招待	17	竹内	秀昭	威嚇
招待	18	金尾	富士子	お出か
招待	19	山上	正子	蜜を求めて
招待	20	山本	旁之	勇壮水中神
招待	21	高橋	良惇	スリル満点
*		*		*
美奨	1	瀬良	好広	出番
	2	高橋	好枝	大ジャン
	3	松井	務	家族写真
	4	門田	悦治	恋の
	5	吉川	等	黄金の舞
奨励	6	小山	憲二	春
努力	7	岡田	哲明	美しきハンター
努力	8	前	敏夫	F r i e n d
	9	栗田	邦子	人

	10	吉崎輝人	捨身の行
	11	浜田裕一	業
努力	13	楠本隆亮	絆
	14	原田かず子	湖上の恋
	15	原田勇	かくれんぼ
優秀	16	渡辺良子	鎮魂の舞
	17	北迫頌子	心の静寂
	18	徳永恭子	夏日記
	19	神原初恵	凛とし
努力	20	金尾広士	ひとやすみ
	21	石井孝志	激闘
	22	西澤亜也	紅富士ダブル
	23	重政宗孝	憩い
奨励	25	工藤浩一	舞う
	1003	藤井洋一	秋麗の旅
	1004	山本博司	一撃
	1006	山田弘	孫
	1007	渡邊仁文	小鳥の舞

◆ 書・前衛

受付番号	名	前	題	名
招待 2	佐藤	研雨	暢	
招待 6	赤澤	恵雪	黒トリフの香り	
招待 7	桜田	深雨	薫	
招待 8	三宅	華邦	華	丸
招待 16	池田	竹葉	我	
招待 21	上岡	啓翠	つな	がり
招待 22	土居	雪嶺	孤	独
招待 24	西原	美琇	「雲外」による	
招待 25	藤井	利江	燦	
招待 27	高橋	光恵	踊	子
招待 29	槇岡	紫風	デュヴトゥー〜風にのって	
招待 31	荻野	美幸	島ホッピング	
招待 35	安田	恵玉	海	

ふくやま書道美術館

◆ 書・漢字

受付番号	名	前	題	名
招待 4	坂本	柏堂	祝市制110周年	
招待 6	池原	芳園	独坐大雄峰	
招待 10	井上	寿弥	祭	村
招待 12	掛谷	高穹	桃李妍を争う	
招待 13	小林	佳静	良寛の詩“童と遊ぶ”	
招待 15	橋本	天楼	忘機得真趣	
招待 18	正田	湖衣	静中観物化	
招待 20	金川	知光	陳文述の詩	

◆ 書・仮名

受付番号	名	前	題	名
招待 1	岩原	峰月	かささぎの	
招待 3	小幡	水真	いっのまに	
招待 5	田頭	一舟	梅の	花
招待 7	竹本	千丈	紫	の
招待 9	寺田	扇舟	天の	海
招待 11	野島	香苑	世の中	を
招待 13	松枝	水雲	朝日	の
招待 15	佐藤	水扇	富士	が
招待 19	小林	翠石	花	嶺野
招待 21	井上	亜月	よをこめ	て
招待 22	世良	薇舟	忘れ	じ
招待 28	大谷	知央	月	影
招待 30	平林	貴扇	花の色	は
招待 32	小坂	笙舟	あさぼら	け
招待 34	榊原	星水	さびし	に
招待 36	古沢	華央	柚	花

後 期 展 示 作 品

ふくやま美術館

◆ 日本画

受付番号	名	前	題	名
招待 1	山口	夏江	戯	れ
招待 2	楠木	由子	芳	紀
代表 4	徳永	恂子	ク リ ス マ ス の	頃
招待 6	善正	清子	風 薫	る
招待 7	水田	友子	華 や	ぐ
招待 9	平山	正勝	護	
招待 10	浅田	千明	私 を 忘 れ な い で	
招待 11	新田	典子	昼 さ が り	
審査 12	藤谷	實	動物園の 見張り役	
招待 13	九鬼	富美子	お 出 か	けり
招待 14	井上	三枝子	彩	り
* * *				
奨励 1	瀬尾	玲子	願	い
3	森原	精一	沢 柳 の 滝	
4	小林	徳江	かわいい子、見つけた！	
5	高橋	鈴子	朝 焼 け の 烏 賊 釣 船	
6	黒木	純子	雪	間
努力 7	山本	芳範	睡	蓮
8	河相	尚美	ボ ク と ぼ く	
9	枝広	啓子	庭 に 咲 い た 辛 夷	
11	有木	美代子	赫 い	実
優秀 12	松岡	恵子	響	鳴
努力 13	石井	スズ江	晩	秋
15	井上	和樹	希	望
16	上野	年一	酔	
努力 17	室家	士郎	土 堀 を 照 ら す	
美奨 18	柚木	直枝	追	憶
1001	小曳	和孝	氷	紋
1002	石井	美登里	蓮	

◆ 書・仮名

受付番号	名	前	題	名
審査 17	美ノ上	卯月	い ろ み え て	
代表 24	中室	舟水	白	雲
審査 26	西村	理舟	鶴	
* * *				
書奨 1	高橋	祥苑	夏 の	花
2	山下	弓	花 さ そ	ふ
3	池田	千代美	め ぐ り あ ひ	て
努力 4	岡田	靖代	う ぐ ひ す の	
5	株本	るみ	た か さ ご の	
6	石川	れい子	さ 夜 中 と	
7	長谷川	光未	自 分 の 感 受 性 く ら い	
8	岩永	詩央	も ろ と も に	

奨励
努力

9	吉川	福舟	青空	に
10	川崎	心華	雨 降 れ	ど
13	安田	幸扇	か さ さ	ぎ
14	嶽山	智子	か さ さ	ぎ
15	渡辺	知恵	い つ く と	も
16	菅田	暢子	朝 日 今 の ぼ ら ん と し て	
17	小林	杏穂	ゆ う も や	は
18	若山	恭子	花 の	色
19	崎谷	雅子	あ づ さ ゆ み	…
20	境 広	子	夏 の 夜 は	…
21	内田	博	ふ る さ と	と
25	室崎	晴香	よ ら れ っ	と
26	松井	直子	君 な ら	で
27	松本	有里	流 れ て は や	き
28	島谷	紀里	わ が 恋	は
29	茶谷	寿美子	万 葉	集

優秀
奨励
努力

◆ 書・前衛

受付番号	名	前	題	名
審査 12	国竹	雨杏	き わ め る	
代表 14	児玉	恒風	阿	咩
代表 15	大楽	悠雪	S o	u
審査 18	端 妙	華	オ レ ン ジ 色 の	風
審査 19	三宅	清雪	卒	寿
* * *				
優秀 1	峰松	建太	宇	楽
2	田中	彩紅	宇	宙
3	井上	尚彦		禅
4	寺田	和雪	R	E I
5	川角	夏葵		想
6	堀 裕	子	真春	我
7	徳永	英子	風 に よ	る
努力 8	川崎	恵輔	「 一 閃	」
9	黒田	崇朝		顔
10	木本	三津子	縁	
努力 15	宗藤	桂玉	薔	薇
16	小林	桂芙		風
17	清古	英俊		影
18	中川	初江		幽
19	守田	高生		翼
20	馬屋原	真子		顔
努力 22	藤村	美虹	彩 謳	雲
23	栗栖	友子	謳 薔	歌
24	藤井	瑞香	薔 菊	雫
25	小川	珠翠	蒼	ら
26	古城	文彩		玉
27	中田	萌々		響
28	高橋	陽子	流 先	星
29	榎岡	悠	道	へ
30	丹木	奈波	は る	か
35	浦島	祐佳	流	風

	36	窪	岡	孝	子	弄		月
	38	山	波	登	華	翊		力
努力	39	三	島	雪	峰	溪		流
	40	神	原	郁	恵	家		族
	41	本	安	治	美	打		破
	42	久	保	実	紗	実		家
	43	神	原	佳	奈	ね		り
	44	神	原	陵	佑		む	
	45	三	宅	丞	太		肉	
	46	三	宅	愛	香		風	
	49	三	島	白	葉		舞	
	50	栞	原	由	美		紫	
	51	平	井	美	紀	花	蘭	洞
	52	小	林	未	来	楓	雪	葉
	53	池	田	壮	希	希		望
	56	梅	田	啓	子		都	
	57	鷗	川	靖	子	ア	ラ	一
努力	59	久	保	祐	江	あ	た	よ
奨励	60	小	湊		梓		立	
	61	島	田	享	子	決		意
	62	駒	村	圭	美	心		遊
	63	松	本	洋	子	海		逢
	64	大	樂	温	子	ひ	な	た
	65	原	田	瑠	奈	花	鳥	月
	66	鎌	田	萌	花	遊		び
	67	古	瀬	桐	也	一	蓮	生
	68	浅	野	紗	輝	絢	托	爛
奨励	71	津	島	久	代	春	夏	冬
	72	山	口	裕	子	已	己	己
奨励	73	金	藤	美	紗	子	風	如
	74	吉	井	尚	美	美	の	く
	75	門	矢	佑	美	包	立	む
	76	神	原	美	修		幽	
	77	片	岡	英	子		聖	
	78	高	橋	和	子	p	e	a
	81	三	笠	文	馨	子	e	a
努力	83	通	山	佳	子	大	c	e
	84	吉	岡	知	津	子		輪
	85	松	岡	頼	子			
	86	日	浦	千	秋			
	87	高	橋	洋	子			
	88	村	上	留	理	子		
	89	村	上	京	子			
	92	片	岡	幸	子			
	93	世	良	禮	子			
	94	佐	々	木	奈	吾		
	95	村	上	弘	美		S	O
奨励	98	村	上	奈	月		無	
	99	山	本	煌	雨		継	
	100	蟹	江	雨	燦		琉	
努力	101	後	藤	聲	雨	颯		聲
	102	早	川	春	美	新	涯	く

	103	坪	野	一	勤		葵	
	104	相	原	玉	雨	花	い	か
	105	笹	田	修	平	この	日	再び
	111	渡	邊	未	菜	玄		来たら
書奨	112	川	原	美	智			ず遠
	113	木	原	久	美	彩	淡	
	114	朝	日	観	月		貫	雲
	117	前	原	綾	乃		龍	
	118	城	島	汐	莉		望	
	119	藤	寄	心	結	心		結
	120	藤	寄	莉	歩	莉		歩
	121	檀	上	芹	奈	蛩		光
	122	山	川	瑠	菜	善		美
	123	松	浦	花	怜	鼓		舞
	124	柳	父	悠	真	精		進
	125	本	安	倫	規	惑		星
	126	佐	藤	千	紗	挑		む
	127	丸	山	凜	奈		夢	
	128	谷	本	美	羽		新	
	131	横	田	紗	良	夏		椿
	132	古	瀬	貴	都	日	進	月
	133	重	政	有	里		奏	
	134	溝	口	果	枝	月	・	火
	139	浅	野	佑	太	佑	・	水
	140	嘉	納	小	時			太
	141	西	谷	侑	里	夜	将	香
	143	蟹	江	経	花	私の	来	は
	144	安	保	和	奏	故郷	は	ば
	145	住	田		瑛	郷	ば	ら
	146	四	辻	佳	穂	の	ま	ち
	147	四	辻	紗	弥	行	雲	
	148	廣	川	月	咲	流	水	
	149	佐	原	佑	奈	夏	雲	
	150	笹	田	真	央	み	ど	
	151	蟹	江	一	花	彩		雲
	152	石	田	杏	菜	陽		光
	153	浜	日	奈	乃	水を	掬	す
						れば	月	は
						念	ず	れ
						ば	花	ひ
						共	ら	く
						三		敬
								餘

◆ 美術工芸

受付番号	名	前	題	名
招待 1	桑	原	みさ雄	印花紋大皿
審査 2	門	田	祐一	黙思
招待 3	加	藤	光男	大皿
招待 5	楨	野	光明	面取り焼 ^ス 壺「層雲の虹」
代表 6	大	原	隆行	嘯裂紋花器
招待 7	瀬	尾	三千代	明日への灯
招待 8	村	上	武司	黒切子「弓張月」
招待 9	門	田	洋子	みじん編み花籠
*		*		*
1	坂	井	敦	透かし縄目花籃
努力 2	成	田	房由	斜彫文粗土壺

	5	木村 貢	四ツ目交差掛花籠	涼
	6	戸田 幸光	網代編花籠	籠
美奨	7	松井 香代	伊羅保扁壺	壺
努力	8	工藤 秀男	ブッポウソウの仲間たち	
	9	江口 謙	h y d r a n g e a	
	10	水谷 寛治	花籠「八重」	
	11	北村 ますみ	いのちのかたち	
	12	田頭 進	輪孤編みの変り盆	盆
	13	渡辺 敏彦	叩き手壺	壺
	14	高尾 千鶴子	源氏物語絵巻（染色日本更紗）	
	15	吉田 貢	タタラ変形壺	壺
	16	平 明子	光 芒	芒
	18	小林 淳子	二重重ね編花籠「絆Ⅰ」	
	19	戸原 友典	大 海	海
	20	濱 利行	印度風モザイク紋様飾り壺	壺
	21	岡下 昭美	黒御影 藁白釉飾り 壺	壺
	22	馬屋原 文恵	茶 甕 様 式 壺	壺
努力	27	松本 伸江	和 み	み
優秀	28	畑 里 美	高 鳴 り	り
	29	浦上 文子	ぼ た ん	ん
	30	平井 清人	備 前 火 轆	轆
	31	北 川 久	風 浪	浪
奨励	1001	寺岡 哲夫	海 中 散 歩	歩
	1004	武田 憲昌	風 車	車
	1005	田和 桂子	壺 白 蓮	蓮

◆ デザイン

受付番号	名	前	題	名
審査	1	藤原 茂美	N O ! 地球温暖化	
代表	2	花本 正志	少年時代の見聞録	
招待	3	古谷 由子	ダンスフェスティバル	
招待	4	ユ ア	抱きしめる～幻惑の果てこの時を腕の中で片時も離れぬように	
審査	5	岡崎 隆一	日本の郷土料理～次世代に伝えたい大切な味～	
招待	6	古谷 邦博	K U R E N A I 紅	
*	*	*	*	
奨励	1	n i c o	みんなでカーニバル!	
	3	福谷 泉織	眺 望	望
	4	矢田貝 仁子	広 が れ !	!
	5	長谷 拓真	夕陽と海と光芒を	
	6	平野 美咲	不思議なセカイへようこそ	
	8	楨田 脩吾	三 毛 猫	猫
	12	甲斐 安純	猫 の 眺 望	望
優秀	15	陣内 惺菜	ア ク ア リ ウ ム	
美奨	16	杉原 愛実	WE WANT PEACE	
努力	17	佐藤 羽菜	べらぼう 花の井	井
	18	脇田 晴花	幻 野 を 征 く	く
努力	20	脇田 純花	な か よ し	し
奨励	22	桃谷 幸作	B I G B A N G	
	23	神原 彩乃	包 容	容

	24	坂本 一織	ぬ い ま み れ	
	25	高橋 菜星	道化師オスメの碧盤	盤
	26	占部 優	泡沫の記憶	憶
	27	有吉 紗優	パーティー準備	備
	28	占部 紬	夏のかけら	ら
	29	片山 仁風	梅 雨	雨
	30	土井 暖来	宇 宙 人	人
	31	坂本 心春	深淵の中からこんにちは。	
	32	坂口 遙花	夜に駆ける海月と枝垂れ桜	
	33	上野 年一	至 福 の 刻	刻
	34	三谷 莉奈	私 の 夏	夏
	37	瀬角 蘭乃	私の宇宙、私の未来	
	38	前田 朱凜	花 畑	畑
	39	森 優那	私 の 、	
	40	加藤 亜子	逃げたいときは逃げてしまえ	
	41	作田 明香里	B i j o u	
	44	高久 愛結	止まった時間と金の瞳	
	45	永宗 美乃	夢 の 記憶 箱	箱
	46	小嶋 倖果	夜 空	空
	48	岡 直海	D o l l ' s D r e a m s	
	50	信永 千紘	推 し 活	活
	51	胃甲 桃理	平 凡 な 日 常	常
	52	横田 智歩	ユ キ ヒ ヨ ウ	
	53	北崎 結衣	夢 を 掴 む 。	
	54	藤本 夏緒	永 遠	遠
	56	松尾 奈美	ねこねこすしすしパラダイス	
	57	小川 詞月	青 春 謳 歌	歌
	58	森田 紗英	深 海 夢 想	想
	59	井上 愛梨	明日へのブーケ	
	60	羽田 紗彩	月 下 の 水 龍	龍
	61	藤本 奈津	P a r t y ! !	
	62	山下 梓乃	考 え 方	方
	63	岡本 裕美	鬼 灯	灯
	64	小玉 あさひ	夢の中のピアニスト	
	65	本村 瑞帆	もより船の B a r	
	66	平岡 栄梨奈	帰 り 道	道
	67	藤井 採月	M y D r e a m	
	68	岡 杖 渚	『私』のフルコース	
	69	小川 花鈴	ハムスターのパカンス	
	70	高橋 咲愛	海 の 中 は …	
	71	中間 陽なた	I n f i n i t e c a n v a s (無限のキャンパス)	
	72	橋本 瑠乃	私 の 世 界	界
	73	國廣 涼花	人 魚 の 見 た 夢	夢
努力	1001	沖浦 美緒	囁 望	望
	1003	油免 沙和	奇 跡 の 薔 薇	薇
	1005	藤井 円花	赤 い バ ラ と 君	君
	1006	藤田 朝陽	本音こそ自分を傷つける武器になる	
	1007	安原 桃花	額 縁 の 女 の 子	子
	1009	松口 莉子	ある日の風景	景
	1010	三宅 聡子	湖 と し ず く の 鳥	鳥

1011	川 上 美 笑	P a l e t t e
1012	西 谷 明 子	オレンジ色のガーベラ
1013	上 之 昌 道	ば ら ば ら
努力 1014	大 塚 結 衣	拾 っ た メ モ
1015	原 絵 里 子	創 造
1016	入 江 怜 戸	b u t t e r f l y a n d c a t

◆ 書・漢字

受付番号	名	前	題	名
特別	枝 広	直 幹	雲 上	嶺 輝
			琉 璃	

ふくやま書道美術館

◆ 書・漢字

受付番号	名	前	題	名
招待 2	小 林	吸 江	党 懷 英 の 言 葉	
招待 3	山 田	青 嶋	夏目漱石「それから」	
招待 14	河 相	霞 陽	心	真
招待 16	釜 木	玲 石	枕 草 子 よ り	
招待 17	和 田	春 暁	東 亭 送 別	
招待 21	三 好	弘 月	水滴りて石を穿つ	

◆ 書・仮名

受付番号	名	前	題	名
招待 2	岡 崎	潤 子	は る た ち て	
招待 10	中 川	里 水	美 し く	
招待 14	村 上	俄 山	い は ば し る	
招待 16	小 林	典 穂	朝	日
招待 18	斎 藤	硯 月	い づ く と も	
招待 20	小 畠	小 華	青 丹 よ し	
招待 23	佐 藤	水 舟	憶 良 の 歌	
招待 25	河 村	ひ さ 舟	小麦色のマーメイド	
招待 27	藤 井	雪 月	も ろ と も に	
招待 29	田 中	蘭 水	新古今和歌集・（あさ緑…）	
招待 31	寺 田	華 扇	も も し き や	
招待 33	平	珠 扇	た ち わ か れ	
招待 35	笹 井	彩 扇	よ を こ め て	

◆ 書・前衛

受付番号	名	前	題	名
招待 1	相 原	雨 雪	神 秘 （ 篆 文 ）	
招待 3	天 満	雨 丘	天	馬
招待 4	下 垣 内	華 香	寛	嚴
招待 5	山 田	翠 香	游	
招待 9	水 成	雨 庭	一 二 三 三 二	一
招待 13	千 葉	幽 篁	天	祐
招待 17	渡 邊	里 彩	丙 琉	午 偉
招待 20	大 町	齊 邦	琉	偉
招待 23	佐 藤	九 媛	弾	
招待 26	林	桜 華	ホ ル ム ズ 海	峡
招待 28	佐 藤	光 邦	き ら が	り い
招待 30	丹 木	恵 香	ね	へ
招待 32	杉 本	美 翠	未 来	心
招待 34	四 辻	尚 苑	吾	

出品一覧表

区 分 部 門		無 鑑 査 作 品			応 募 作 品						総 計	ふくやま 美術館 展示作品数		ふくやま 書道美術館 展示作品数	
		代表委員 審査員	招 待	小計	入 賞			入 選	選 外	小 計					
					優秀賞	奨励賞	努力賞								
日 本 画		2	9	11	1	2	3	11	3	20	31	後期	28	－	
洋 画		5	23	28	1	5	7	107	17	137	165	前期	148	－	
彫 刻		2	3	5	1	1	3	3	1	9	14	前期	13	－	
美術工芸		2	6	8	1	2	3	21	10	37	45	後期	35	－	
書	漢字	3	前期	8	1	3	4	57	11	76	93	前期	68	前期	8
			後期	6										後期	6
	仮名	3	前期	16	1	3	3	17	5	29	61	後期	27	前期	16
			後期	13										後期	13
	前衛	5	前期	13	1	5	7	102	38	153	185	後期	120	前期	13
			後期	14										後期	14
写 真		3	14	17	1	3	4	19	4	31	48	前期	44	－	
デ ザ イン		3	3	6	1	3	4	62	19	89	95	後期	76	－	
計		28	128	156	9	27	38	399	108	581	737	559		70	

※書の招待作品は、ふくやま書道美術館で前・後期に分けて展示。

※出品一覧表に加え、福山市長の書・漢字2点を通期で特別展示。

《展示場所》前期：ふくやま美術館ホール、後期：ふくやま美術館ギャラリー

前期計 310

後期計 319

審 査 評

◆ 日 本 画

今年は応募総数が少なかったのですが、内容的には一層レベルアップしており充実した作品が多く見られました。受賞作品は、対象物を良く観察されて、個々の感性と相まって表現したい意図が明確に伝わり良かったと思います。惜しくも選外となられた方も、ほんの少しの差でしたので、今後も諦めず挑戦をしていただく事を期待しています。

◆ 洋 画

本年度の応募数は昨年とほぼ同じ 137 点でした。作品のレベルは一段と向上し、作者それぞれの視点や試みが感じられました。審査にあたっては、単に技術的に優れているかどうかだけでなく、画面全体から伝わる絵画としての豊かさや、テーマに対する真摯な取り組みを重視しました。優秀賞の中西恵子さんの「木洩れ日」は細部に至るまで丁寧な観察が行き届いており、地面の赤色と木々の緑のコントラストの中に、柔らかな光が溢れる魅力的な作品になっています。ふくやま美術館奨励賞の瀬尾玲子さんの「顔を上げる」は、サイの表情を独特の線描で全面に捉えた印象的な作品です。作品を通して一番伝えたいものは何かを明確にし、それを意識しながら、制作を進めることが大切です。

◆ 彫 刻

本年度もレベルの高い作品が集まりました。

優秀賞の徳重直美さんの「生きていく」は、鳥を慈しみ共に生きていく少女の姿からテーマがはっきり伝わってきます。ふくやま美術館奨励賞の今川百恵さんの「爽（そう）」は静かな佇まいの中に爽やかな女性の姿がよく表されています。努力賞の眞田宸宙さんの「学び」は少女の学べる喜びが伝わってきます。田木正さんの「静寂を聴く」は静けさの中に自分の思いをめぐらしている感じが感じられます。妹尾泰英さんの「黙視」はあられずりの中に情感が表されています。

来年度も力作を期待しています。

◆ 美術工芸

優秀賞の「高鳴り」は、竹という伝統素材をあえて簞の形にとらわれず、「編む」から「構成する」へと視点を広げた作品です。竹の線が生み出す軽やかな動きや空間の広がり心地よく、しなやかな曲線と丁寧なつくりが調和して、どこか彫刻のような力強さも感じられます。奨励賞の二作品は、それぞれに魅力の異なる仕上がりです。「伊羅保扁壺」は、伊羅保釉のやわらかな流れと、下部の焼き締めが見せる豊かな表情が響き合い、落ち着いた偏壺の形が静かな緊張感を生んでいます。「海中散歩」は、緻密な文様の上に大胆に配された魚文が印象的で、色の組み合わせや形のまとめ方にも作家の確かな意図が感じられ、全体として気持ちよくまとまった作品になっています。

◆ 書・漢字

今年度の書・漢字の出品数は昨年度に比べて、微減の状況でありました。全体を通して、調和体（漢字かな交じり文）の作品の増加など、表現も多様な傾向を見せ始めており、今後さらに広がるように期待したいと思います。

優秀賞受賞作は、古典をしっかりと学んで、格調の高い筆致で描き進められ、深みがありながら明るく爽やかな作品に仕上がりと、今年の漢字部門を代表する快作となりました。ふくやま書道美術館奨励賞受賞作は、リズム感あふれる筆致で大きな空間をとらえ、草書の持つ造形美もあいまって、動きと広がりを持つ魅力的な作品となりました。

次回展に向けては、古典を大切に線表現の幅を広げ、作品の制作にあたっては、作者個々の顔が見える個性豊かな作品を期待しています。

◆ 書・仮名

今年は約 4 割もの減少で、寂しい審査となったのが残念でしたが、内容的には小字の質が高く、「仮名」の本来の姿が光る作品が入選、入賞になった印象でした。数少ない大字の中で線の強さがありながらも仮名らしいものが入賞となりました。また調和体も数点見られましたが、まず出品するにあたっては、取り組みやすいのかもしれませんが。

仮名はなかなか難しいかもしれませんが、調和体からでもいいので、是非出品をお願いいたします。次年度は数を増やすための呼びかけを積極的に行いたいと思います。

◆ 書・前衛

応募点数は 153 点。前回第 72 回展とほぼ同様の出品点数でした。その作品の 1 つ 1 つは個性的かつ多様性に富む作品が多く、入落の差はわずかなものでした。まず鑑別審査により入選作品を決定しました。続いて入賞審査により賞の総数 13 点に対して、受賞作品としてふさわしい候補を 18 点選出。その後、審査員一同合議の上で優秀賞 1 点をはじめとする 13 点の受賞作品を決定しました。受賞した作品はどれもフォルムが独創的で、筆線が響き、作者の心情を感じることのできる魅力的なものでした。次回展も更なる力作を期待しています。

◆ 写 真

今回はどれも甲乙付け難い力作ばかりでした。優秀賞の「鎮魂の舞」は夕陽を背にしたシルエット表現が非常に美しく、中央の踊り手のポーズも決まっています。太陽の位置から生まれた光芒が効果的で、踊りの情感がよく伝わります。ふくやま美術館奨励賞の「大ジャンプ」は決定的瞬間をしっかりと捉えており、迫力があります。被写体がシャープで青空を背景に良く整理されています。奨励賞の「春」ですが、メジロの羽の開きが美しく桜と鳥の位置関係が絶妙で背景のボケが柔らかく計算された完成度です。奨励賞の「舞う」ですが、動感が素晴らしいです。被写体だけを止め、背景の炎や灯りを流しているため、静と動が同居した秀作に仕上がっています。

◆ デザイン

今年の作品は全体的に例年より、質の向上が見られ、特に高校生の作品が増え、そのクオリティに目を見張るものが見受けられました。

入選作品についても入賞作品との差異があまりなく、全体的にレベルアップしたように思いました。

入賞作品には自由に描いた作品が見受けられ、見る人を惹きつける魅力がありました。一方、社会情勢を考慮したテーマを描いた作品が少なく、全体的にイラストが多く見受けられました。選外になった作品も、もう少し突っ込んだ描写を丁寧にしていけば、道が開けると思います。

次回も頑張ってください。期待しています。